

記入例

記入の際に消せるボールペンは使用しないでください。

【同意】

- 1 適性認定を受けるため、教育・保育給付認定（以下「認定」といいます。）及び利用調整・あっせん・要請に関すること及びその後の手続に必要な情報について、京都市から教育・保育施設等に対して情報提供します。
- 2 子ども・子育て支援法の規定に基づく利用者負担額（保育料）等の決定のため、子ども・子育て支援法第16条に基づき、世帯員の住民税課税状況等について調査を行います。
- 3 認定事由の確認ができなかった場合や虚偽の申請があったことが判明した場合は、子ども・子育て支援法第24条に基づき、認定を取り消すことがあります。
- 4 既に認定を受けている方が申請をした場合、認定証は交付しません。
- 5 育児休業からの復帰による保育申込みにおいて、申請内容の調査の求めがあった場合、京都市から労働局（ハローワーク）に情報提供します。

【京都市使用欄】

児童氏名	クラス	施設名
記入しないでください。		

記入しないでください。

ふりがなを記入してください。

申請日 **R●**年 **●**月 **●**日

生 年 月 日

.....

●年 ●月 ●日

申請日以降に転居予定の方は、転居（予定）日、転居先住所を記入してください。

日中連絡が取れる連絡先（電話番号）を記入してください。
区役所・支所からの連絡先として希望する番号に☑をしてください。

連絡先
(代表連絡先に☑)

☐ 自宅 (123 - 0000)

☐ 父・携帯 (080 - 1111 1111)

企業主導型保育事業所利用の場合

「企業主導型保育事業所利用施設」の欄と、「保育（2、3号）」の欄のいずれも記入をお願いします。

1 申請児童

認定開始希望日	☒ 令和8年4月1日 ☐ 年 月
---------	--

申請
との続柄

ふりがなも記入
してください。

きょうと ゆうこ

京都 優子

長女

☐教育(1号)利用施設 ()
☐企業主導型保育事業所利用施設 ()
☒保育(2、3号) ☒標準時間(8.5~11時間)

申請兒童

ふりがな
氏名
ふりがな
氏名 ()

区分について以下の説明書きを読み、該当するいずれかの区分にチェックしてください。

- ・教育：3～5歳児で、教育標準時間（概ね9：00～14：00）のみの利用の場合
（幼稚園又は認定こども園幼稚園部分を利用の場合）
- ・保育：0～5歳児で、保育が必要な子ども
（保育園・小規模保育事業所等又は認定こども園の保育部分を利用の場合）

保育を選択する場合、希望する保育時間も選んでください（希望どおりに認定されない場合もあります。例：保育が必要な理由が、「求職活動中」「育休中の継続利用」の場合は、短時間利用のみとなります）。

※ 保育利用の申込児童が3人以上となる場合は、教育・保育給付認定申請書兼保育利用申込書（2/2）は、必ず、2部提出してください。

2 世帯員（申請児童を除く／家計を同じくする別居の家族を含む）

世帯員（保護者、兄弟姉妹、同居の親族等）		申請者との続柄	生年月日	職業又は学校名等	児童との同・別居	令和7年1月1日時点の居所
ふりがな	氏名					
きょうと たろう	京都 太郎	本人	H●年●月●日	会社員	☒ 同居 ☐ 別居	☒ 京都市内 ☐ 京都市外（ ）
きょうと はなこ	京都 花子	妻	H●年●月●日	パート	☒ 同居 ☐ 別居	☒ 京都市内 ☐ 京都市外（ ）
と じろう	京都 次郎	長男	H○○年 ●月 ●日	〇〇小学校	☒ 同居 ☐ 別居	☒ 京都市内 ☐ 京都市外（ ）
きょうと さぶろう	京都 三郎	次男	R●年 ●月 ●日	〇〇保育園	☒ 同居 ☐ 別居	☒ 京都市内 ☐ 京都市外（ ）
			年 月 日			

申請児童を除く世帯員について、両親、兄弟姉妹、同居している親族（祖父母）等全員を記入してください。

令和7年1月1日時点で、住所地が京都市内か市外かをチェックしてください。市外の場合は、居住していた市町村名を記入してください。

ふりがなも記入してください。

令和7年1月1日時点で、住所地在京都市内か市外かをチェックしてください。市外の場合は、居住していた市町村名を記入してください。

3 世帯内の障害がある人の有無（表面1、2に記入した申請児童・世帯員に限る）

障害がある人の有無	☐ 無 ☒ 有（下記も記入してください。）		
氏名	京都 次郎		
障害の内容を選んで等級を記入	☒ 身体障害者手帳 ☐ 精神障害者保健福祉手帳 ☐ 障害基礎年金受給（※） ☐ 療育手帳（ ） ☐ 特別児童扶養手当受給 ☐ 障害支援区分（ ）（※） ☐ 障害児通所支援等の利用（※） ☐ 障害基礎年金受給（※） ☐ 療育手帳（ ） ☐ 特別児童扶養手当受給 ☐ 障害支援区分（ ）（※） ☐ 障害児通所支援等の利用（※） ☐ 障害基礎年金受給（※） ☐ 療育手帳（ ） ☐ 特別児童扶養手当受給 ☐ 障害支援区分（ ）（※） ☐ 障害児通所支援等の利用（※）		

※ 障害基礎年金の年金証書、福祉サービス又は障害児通所支援の受給者証の写しの提出が必要です。その他については、添付は不要ですが、京都市で内容が確認できない場合、提出を依頼することがあります。

ひとり親世帯に該当する場合や別居者がいる場合は、該当にチェックをつけ、その理由を選択してください。

4 世帯状況

ひとり親世帯	☒ 非該当 ☐ 該当（死別・離婚・未婚・その他（ ））
別居者の有無と対象者	☒ 無 ☐ 有（父 別居の場合は、別居者の居住地を記入してください。）
別居理由	☐ 就学 ☐ 就労 ☐ 婚姻 ☐ 介護・看護 ☐ 疾病・障害 ☐ その他（ ）
別居の場合の住所	保育申込児童の養育について、里親委託を受けて養育している場合又は里親委託を受ける予定がある場合、記入してください。
里親委託の有無（ファミリーホーム含む）	☒ 無 ☐ 委託を受けて養育している ☐ 委託を希望している
生活保護受給の有無	☒ 無 ☐ 有（保護開始月 生活保護受給の有無にチェックを入れ、受給している場合は、開始年月、担当CWを記入してください。）

5 祖父母の状況（年齢は認定開始希望日時点を記入してください）

父方祖父	氏名	健康状態	☐ 同居 ☐ 別居 ☐ 死別 ☐ 離婚 ☐ 不明
	別居の場合の住所		
父方祖母	氏名 京都 夏	健康状態 胃がん治療のため××病院入院中	☐ 同居 ☒ 別居 ☐ 死別 ☐ 離婚 ☐ 不明
	別居の場合の住所 ☐ 父方祖父と同じ 京都 (市・区・町・村) 中京区×××町○番地		
母方祖父	氏名 京都 秋雄	健康状態 良好	☐ 同居 ☒ 別居 ☐ 死別 ☐ 離婚 ☐ 不明
母方祖母	氏名 京都 秋子	健康状態 良好	☐ 同居 ☒ 別居 ☐ 死別 ☐ 離婚 ☐ 不明

利用調整を受ける場合、認定開始希望日時点で65歳未満の同居している祖父母は、就労証明書等の保育が必要な理由（児童を保育できない理由）に応じた挙証資料の提出が必要です。

【これより下の欄は、保育利用の申込みをされる方のみ記入してください】

6 保育が必要な理由（それぞれ主なものを1つ選択）

父	☒ 就労（内定含む） ☐ 疾病・障害 ☐ 介護・看護
その他（ ）	☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他（ ）
母	☒ 就労 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護・看護
出産予定	☐ 無 ☒ 有 出産予定日（R9年 7月 8日） 出産後の予定 ☒ 育児休業取得（終了予定 R9年 7月頃） ☐ 仕事復帰 ☐ その他（ ）

保護者それぞれの保育が必要な理由1つにチェックをしてください。

その他の場合は、（ ）内に続柄を記入してください。

出産予定がある場合は、有にチェックを付け、出産予定日及び出産後の予定を記入してください。

※ 本様式の提出の際は、個人番号（マイナンバー）申告書様式1(3)の添付が必要です。

(R7.10)